

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinngo.sakura.ne.jp

右のQRコードを読み込むと、ホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富栄

字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

スタンダードプリコーション・事業所内研修

弘前市での新型コロナウイルスの感染拡大が現実のものとなり、季節性のインフルエンザの流行など、これからの季節、感染症への備えはこれまで以上に重要になります。

事業所ではこれまでも施設内研修の中で、感染予防対策について、いろいろと学んできました。しかし、知識として知っているだけではいざという時になかなかスムーズに動けないのではないかと、今回実際に簡易的な个人防护服(マスク、使い捨て手袋、使い捨てガウン又はエプロン)の着脱の仕方や、冬に多い感染性胃腸炎を想定した吐物処理の実技演習を行いました。

新型コロナが流行し始めた今年の春から、スタンダードプリコーションの考え方に従い、介助、ケア等の際のマスクや手袋などの着用、こまめな手洗いや手指消毒などは行ってきましたが、感染を広げないためには、なんといっても一人一人の个人防护の技術が肝心だと思います。

「たぶん」「おそらく」ではなく、自信を持って「これでいい」と言えるように、職員一人一人が自分自身と他者を守る技術をしっかりと身に着けることが、「不安」や「恐れ」を払しょくする一番のカギとなるでしょう。

今後もそれぞれが常に自己研鑽を積み、日々継続していきけるように努力していきます。



「スタンダードプリコーション」とは？

ご存知の方もおられると思いますが、日本語では「標準予防策」などと訳されます。考え方として「汗を除くすべての体液、血液、分泌物、排泄物は感染の危険性があるものとして取り扱う。」もので、感染が明らかな人に関わらず、全ての人に対して行われる予防策です。

中でも感染経路の遮断は重要で、感染者がいても、経路を遮断すれば次の感染は防げます。手袋、マスク、ガウンなどで个人防护を行う必要があります。

理事長のつぶやき

カチコチ頭とやわらか頭

「ホントに頑固だね」「頭が固いね」と言われ続けて何十年にもなるが、頭が固いとはどういうことか。逆に柔らかい頭って？

頭が固いとは、融通が利かなくなったりこだわりが強く、考えが固定していて多様性に乏しい、といったイメージだ。職人気質のような印象もある。それ自体それほど悪いことではないと思うが、「新しい生活様式」の確立を求められる現代において、「カチコチ頭」の人は、生きづらいのではないかと思う。

「ガラケー」から「スマホ」が変わったときにも「難民」が生まれた。周囲がどんなに「スマホ」の便利さを語っても「私はガラケーでいいんだもん」と、新しい技術を受け入れずにいた。

話が携帯電話だからこれですむが、もしも、これが医療の現場ならどうか。長年「正しい」と思ってきたものが、「新しい根拠」によって覆される。医療現場での「通説」が、「新説」にとってかわられる。医療を提供する側がそれを受け入れなければ、受ける側は不利益を被りかねない。

たたき上げの人たちの中には自分のこれまで積み重ねてきたものに絶対の自信を持っている人が多い。努力の結晶だから当然だ。しかし、積み重ねた力に加え、新しい情報や技術を受け入れていく努力を怠ってはいけないと思う。そのためには、新しいものに精通している若者たちを、時には師として指導を仰がなければならないこともある。それが出来る事が「やわらか頭」ということではないだろうか。

幸い私は「頑固者」ではあるが「新しもの好き」でもある。「カチコチ頭」にはなりたくないな。

ちょっといい話(ありんこ事務ひとみさん)

8月半ば、友人が八戸に出かけるので蕪嶋神社の『かぶあがりひょうたん御守』を買ってきてくれるようにお願いしました。それがこちら↓

表面 →



裏面 ←



見た目も刺繍が可愛いですよね。

十数年前に初めて購入した時は5~600円程度だったと思うのですが、蕪嶋神社が火事になり、再建されて寄進の意味もあってか、現在の価格は1,000円とのこと。値上がり幅にちょっと驚きましたが、年数も経ってますしねえ…。

金運・出世運・商売運等運氣アップ全般に御利益があると全国的に人気がある御守です。『蕪』と『株』をかけて投資家の方にも評判で、リーマンショックの時には関東方面から相当数の注文があったそうです。

現在の状況が落ち着いたら、ウミネコを愛でつつ再建された社殿を参拝し、御守を購入するのもいいですね。

そして、私が購入しての御利益は…次号(?)で紹介いたしますっ!!

ありんこに新車が登場!!

設立以来ずっと頑張ってきた送迎車たち。特に1号車(リフト付き軽自動車、日産クリッパー)は、走行距離がとうとう10万キロを超えました。まだまだ現役で頑張ってくれてはおりますが、あちこちガタもきて、小さな傷も増えて痛々しい状態になっています。

そんな中、今回スロープ付き福祉車両が一台納車されました。待望のピカピカの新車に職員もウキウキ。私も早速運転してみました。運転席のシートヒーターや、踏み間違い衝突回避装置といった、最新技術がたくさん詰まった車で、とても快適です。改めて自動車の進歩を感じ、新しい車はいいなあ、と思いました。

長く使えるように、皆で手入れをして、大事にしたいと思います。

